

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	産業振興課					
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	4. 「二宮PR」大作戦の展開				
分野別方針	(1) 勤労者福祉の充実		実施計画事業	勤労者福祉対策事業 (No.92)				
予算等事業名	勤労者福祉対策事業							
目的	町内在住、在勤の勤労者の福祉の向上と生活の安定を図る。							
内容	町内在住の勤労者に対する福祉の増進と生活の安定向上を目的とし、勤労者生活資金融資預託等を推進する。							
根拠法令・条例等	二宮町勤労者住宅資金利子補給要綱 二宮町勤労者生活資金融資要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	勤労者住宅資金利子補助 勤労者生活資金融資預託金 労働団体等への補助						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	生活資金融資の新規貸付額						
前期(27年度)目標値	435万円			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	直近5年の最多貸付額(平成23年度)			
	326万円						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		22,207	21,426				
財源内訳	一般財源	2,207	1,426				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	20,000	20,000				

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 町内勤労者の福祉の増進と生活の安定向上を目的としており、定住促進にもつながる事業である。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 町内勤労者の福祉の増進と生活の安定向上を目的としており、定住促進にもつながる事業である。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 勤労者への生活資金融資の貸付額は低調であり、更なる周知が必要といえるが、労働団体の活動補助や労働衛生相談などを総合的に考えれば、勤労者の福祉にも寄与している。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 事業経費の大半は預託金であり、町からの持ち出しは少額である。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町内勤労者の福祉の増進と生活の安定向上を目的としており、定住促進にもつながる事業であることから、継続して事業を実施していく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	継続的に事業を実施しつつ、勤労者生活資金融資の周知と利用促進を図る。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	目的と費用対効果を踏まえ、現状どおり推進する。		
今後の方向性	引き続き推進する。		